

閉鎖式パル輸液セット  
(フィルター付)

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年 月 日

アバスチン・FOLFIRI療法		14日/1コース
		5-FU 急速静注15分
	I-LV	
アバスチン	CPT-11	5-FU CVCポートより46時間持続
30~90分	120分	
【参考】		
アバスチン	5mg/kg/day	
レボホリナート	200mg/m <sup>2</sup> /day	
カンプト	150~180mg/m <sup>2</sup> /day	→初期設定: 150
5-FU	急速静注 400mg/m <sup>2</sup> /day	
	持続静注 2400mg/m <sup>2</sup> /day	

※アバスチン投与時間: 初回は90分、2回目は60分、3回目以降は30分に短縮可

\*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

①day01			
療法プロトコール			
Rp.	イメンド	125mg	内服処置
Rp.1	生理食塩液	100ml	
	グラニセトロン1mg	1A	
	デキサート	1A	30分 点滴
Rp.2	生理食塩液	100ml	
	アバスチン	( )mg	※90分 点滴
Rp.3	5%ブドウ糖	250ml	
	レボホリナート	( )mg	120分 点滴
Rp.4	5%ブドウ糖	250ml	
	カンプト	( )mg	120分 点滴
Rp.5	5%ブドウ糖	100ml	
	5-FU	( )mg	15分で 急速静注
Rp.6	生理食塩液50ml	50ml	15分 点滴
Rp.7	生理食塩液50ml	50ml★	
	5-FU	( )mg	
インフューザーポンプより 46時間持続			
14病日に休薬完了			
★「(フリーコメント)生食で全量100mlにする」→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する全量を変更する場合は、★の生食の投与量を変更し、フリーコメントを行削除する			
②day01 (2回目以降)・・・登録書・説明書抜き			
Rp.2 アバスチン投与時間※60分で設定			

Rp.3とRp.4  
同時に開始